

令和5年度福井県指定管理鳥獣捕獲等事業
基本評価シート（ニホンジカ）

（福井県 農林水産部 中山間農業・畜産課）

基本評価シート（ニホンジカ）

1. 事業の基本情報

事業名（※1）	令和5年度福井県指定管理鳥獣捕獲等事業（越前海岸（越前岬）区域）		
	令和5年度福井県指定管理鳥獣捕獲等事業（越前海岸（糠）区域）		
都道府県名	福井県	担当者部・係名	中山間農業・畜産課
担当者名	大宮正太郎、笠原貴志	担当者連絡先	0778-23-4507
捕獲実施事業者	株式会社 B0-GA (認定を受けている・ 受けていない)	予算額（※2）	52,060,237 円
		予算額の内捕獲に要する経費（※3）	23,545,808 円

（※1） 交付金を用いて実施した事業名を記入。複数ある場合は、事業件名ごとに記入。

（※2） 予算額は、交付金の対象となる指定管理鳥獣捕獲等事業の全体予算を記入する。

（※3） 予算額の内、捕獲に要する経費は、平成28年度から適用される交付金所要額調書様式1-2「2指定管理鳥獣の捕獲等」の内訳を記入。その他にも、捕獲に要する経費がある場合は、別途加算する。

○令和5年度における生息等の状況及びこれまでの個体群管理の取組み

〈指定管理鳥獣捕獲等事業の実績〉

事業目標 (目標頭数などの数値目標)	実施結果	
	捕獲頭数	目標達成率
200 頭 (越前岬: 100 頭、糠: 100 頭)	126 頭 (越前岬: 35 頭、糠: 91 頭)	63% (越前岬: 35%、糠: 91%)

〈生息等の状況及びその他の捕獲実績〉

推定生息頭数	特定計画管理目標	目標生息頭数
約 76,502 頭 ※令和4年度末時点の推定生息数	12,700 頭 ※令和5年度捕獲目標	13.0 頭/km ² ※令和9年度末時点の目標値（管理計画では生息密度を目標に設定）
狩猟捕獲数	許可捕獲(有害)	許可捕獲(個体数調整)
集計中	9,680 頭	137 頭

○これまでの個体群管理の取組み（都道府県単独事業）

令和2年度から指定管理鳥獣捕獲等事業による捕獲、および令和4年度から広域捕獲事業による捕獲に取り組んでいる他、令和2年度以前は鳥獣害のない里づくり推進事業（有害捕獲支援）により、市町が実施する有害鳥獣捕獲に要する経費の一部を支援している。

<p>環境への影響への配慮</p>	<p>わなによる錯誤捕獲について</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 錯誤捕獲の情報を収集している。</p> <p><input type="checkbox"/> 錯誤捕獲の実態は不明である。</p> <p>わなによる錯誤捕獲の未然防止について</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 錯誤捕獲の防止対策をしている。 (内容：ツキノワグマを誘引しにくい誘引餌を用いたくりわなによる捕獲を実施した)</p> <p><input type="checkbox"/> 錯誤捕獲の防止対策はしていない。</p> <p>鳥類の鉛中毒等について</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 鳥類の鉛中毒症例がない。</p> <p><input type="checkbox"/> 鳥類の鉛中毒症例が確認されている。</p> <p>鉛製銃弾について</p> <p><input type="checkbox"/> 全て鉛製銃弾を使用している。</p> <p><input type="checkbox"/> 一部、非鉛製銃弾を使用している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 全て非鉛製銃弾を使用している。</p>
<p>安全管理の体制</p>	<p>社内に安全管理規定を有している。事業実施にあたっては、実施区域の住民に自治会長等を通して事前に周知を行い、すべてのわなに標識看板を設置するとともに、林道入り口等に立て看板を設置して注意喚起を行った。</p>
<p>捕獲従事者の体制</p>	<p>【雇用体制】</p> <p>捕獲従事者数：26人 (内訳)</p> <p>正規雇用者：3人、期間雇用者：23人、日当制：0人</p>

3. 令和5年度指定管理鳥獣捕獲等事業の評価

○指定管理鳥獣捕獲等事業の達成状況の評価について

1. 捕獲に関する評価及び改善点*	
【目標達成】	評価：越前岬区域では35頭、糠区域では91頭の捕獲にとどまり全区域で目標達成に至らなかった。全体では63%の目標達成率となった。
	改善点：実施区域、捕獲手法の改善を行い、目標達成を図る。
【実施期間】	評価：越前岬区域・糠区域とも必要な実施期間を確保できた。
	改善点：引き続き早期に地元調整を完了する。
【実施区域】	評価：越前岬区域では埋設場所が定まらず、一部の地域で捕獲作業ができなかった。
	改善点：地元調整の丁寧な実施により、埋設場所を確保する。
【捕獲手法】	評価：誘引餌による誘引作業は適正に実施された。
	改善点：引き続き誘引餌を用いた捕獲技術について従事者向けの研修を実施する。
2. 体制整備に関する評価及び改善点	
【実施体制】	評価：受託業者が県猟友会推薦のメンバーを従事者として雇用し、事業管理者と捕獲従事者の適切な人員配置および役割分担を図ることで円滑で安全な業務遂行が可能な体制を構築した。
	改善点：継続して実施する。
【個体処分】	評価：地元の協力を得て確保できた埋設地においては、重機を用いた埋設により十分深く個体を処分した。
	改善点：引き続き受託者に適正な処理の徹底を指導する。
【環境配慮】	評価：非鉛弾を使用し、鉛汚染対策を行うとともに、捕獲個体を適切に埋設し、クマによる掘り起こしを防いだ。
	改善点：引き続き受託者に適正な処理の徹底を指導する。
【安全管理】	評価：捕獲従事者に対する安全管理研修の実施、緊急時の連絡体制の整備等の事故防止対策により安全に捕獲を実施できた。
	改善点：引き続き受託者への安全管理の徹底を指導する。
3. その他の事項に関する評価及び改善点	
<p>越前岬区域および糠区域におけるクマの錯誤捕獲は0件であった。引き続き誘引わな猟の捕獲技術研修により、従事者の誘引技術向上に努めるとともに、クマの痕跡が見られる場合は、わなの稼働を中止するなど細やかな対応を徹底する。</p>	
4. 全体評価	

・本事業ではスイセン被害の防除を目的に圃場を含む区域でニホンジカの捕獲を行ったが、目標捕獲頭数を達成できなかったため、今後、事業内容の改善に努める。

※「改善点」の欄には、評価結果を次期の指定管理鳥獣捕獲等事業実施計画にどう反映するか等について記入する。

○第二種特定鳥獣管理計画の目標に対する、本事業の寄与状況について

本事業による捕獲頭数は 126 頭であり、第二種特定鳥獣管理計画の嶺北地域における令和 5 年度捕獲目標頭数 7,200 頭の 2%程度であるが、捕獲目標の上積みに寄与した。また、福井県内では普及していない誘引式くくりわなに要る捕獲手法のノウハウを蓄積できたため、今後の有害捕獲を含めた捕獲事業へのフィードバックが期待できる。

4. 必須となる記録項目

(1) データの整備状況

ア) 基礎となる記録項目の整備状況

指定管理鳥獣捕獲等事業において整備している情報の項目にチェックをつける。

項目	整備状況	備考
①捕獲数・目撃数・捕獲努力量等の位置情報	<input type="checkbox"/> 行政区域（都道府県・市町村）ごと <input type="checkbox"/> 事業区域ごと <input type="checkbox"/> 5 km メッシュ <input checked="" type="checkbox"/> 1 km メッシュ <input checked="" type="checkbox"/> 捕獲地点（緯度経度） <input type="checkbox"/> 捕獲等に関する位置を記録していない	
②捕獲数	<input checked="" type="checkbox"/> 捕獲した個体の総数 <input checked="" type="checkbox"/> 雌雄の別 <input checked="" type="checkbox"/> 幼獣・成獣の別 <input checked="" type="checkbox"/> その他捕獲した個体に関する情報 （頭胴長、後足長、推定年齢、推定体重）	
③目撃数	<input type="checkbox"/> 作業の従事者が目撃した個体の総数	
④捕獲努力量	<input type="checkbox"/> 銃猟：のべ作業人日数※ <input checked="" type="checkbox"/> わな猟：わな稼働日数 （わな稼働日数＝わな基数×稼働日数）	

※のべ作業人日：捕獲作業期間中に捕獲に従事した作業人数の合計。事前調査や下見に費やした作業の人日数は除く。

イ) 捕獲に関する概況地図の作成の可否

	作成できる概況図（地図）※についてチェック
捕獲位置の地図	<input type="checkbox"/> 5 kmメッシュ地図 <input checked="" type="checkbox"/> 1 kmメッシュ地図 <input checked="" type="checkbox"/> 地点（緯度経度）地図 <input type="checkbox"/> 捕獲位置の地図を作成できない
GPUE の地図	<input type="checkbox"/> 5 kmメッシュ地図 <input type="checkbox"/> 1 kmメッシュ地図 <input type="checkbox"/> 地点（緯度経度）地図 <input checked="" type="checkbox"/> GPUE の地図を作成できない
SPUE の地図	<input type="checkbox"/> 5 kmメッシュ地図 <input type="checkbox"/> 1 kmメッシュ地図 <input type="checkbox"/> 地点（緯度経度）地図 <input checked="" type="checkbox"/> SPUE の地図を作成できない
概況図を作成する上での課題	捕獲効率概況図作成に必要な、メッシュ単位のわなの設置基日数が把握できておらず、わな架設状況の変化の適正報告が課題である

※概況図は原則として添付する。添付できない場合は「作成できない」をチェックする。

(2) 実施結果 (必須となる記録項目)

ア) 捕獲努力量に関する事項

①銃器による捕獲

外業の人日数総数※1: _____ 人日

事前調査人日数概数※2: _____ 人日

出猟 (捕獲作業) 人日数: _____ 人日

項目	令和 年 (事業年度の値)	令和 年 (前年度の値)	増減の傾向
捕獲努力量 (銃猟) のべ人日数	人日	人日	<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少

※1:事前調査人日数概数と出猟 (捕獲作業) 日数の合計

※2:事前調査人日数概数は、捕獲作業直前の下見・調査を含まない。

②わなによる捕獲

外業の人日数総数※1: _____ 人日

事前調査人日数概数※2: _____ 人日

出猟 (捕獲作業) 人日数: 756 人日 (越前岬 393 人日、糠 372 人日)

項目	令和 5 年 (事業年度の値)	令和 4 年 (前年度の値)	増減の傾向
捕獲努力量 (わな猟) わなの稼働総数 (わな基×日数)	8,674 基日 越前岬:2,573 基日 糠:6,101 基日	8,368 基日 越前岬:3,463 基日 糠:4,905 基日	<input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少

※1:事前調査人日数概数と出猟 (捕獲作業) 人日数の合計

※2:事前調査人日数概数は、捕獲作業直前の下見・調査を含まない。

イ) 捕獲に関する結果

①銃器による捕獲

項目	令和 年 (事業年度の値)	令和 年 (前年度の値)	増減の傾向
①捕獲数	頭	頭	<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
②目撃数	頭	頭	<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
③雌雄比 (雌捕獲数/全捕獲数)			<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
④幼獣・成獣比 (幼獣数/全捕獲数)			<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少

令和5年度指定管理鳥獣捕獲等事業における捕獲手法別（銃器）の捕獲実績

捕獲手法	捕獲実績	作業人日数※1	CPUE※2	SPUE※3
<input type="checkbox"/> 誘引狙撃	頭	人日	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> 巻き狩り	頭	人日	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> 忍び猟	頭	人日	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> モバイルカリング	頭	人日	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> 夜間銃猟	頭	人日	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> その他 ()	頭	人日	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少

※1：作業日数には捕獲を実施していない誘引期間は含まない。

※2：CPUE＝捕獲数／のべ人日数

※3：SPUE＝目撃数／のべ人日数

※CPUE、SPUE は前年度の指定管理鳥獣捕獲等事業と比較して、「増加」「減少」をチェックする。

②わなによる捕獲

項目	令和5年 (事業年度の値)	令和4年 (前年度の値)	増減の傾向
① 捕獲数	126 頭	117 頭	<input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
② 雌雄比 (雌捕獲数/全捕獲数)	29.4% (37 頭/126 頭)	45.3% (53 頭/117 頭)	<input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 減少
③ 幼獣・成獣比 (幼獣数/全捕獲数)	0% (0 頭/126 頭)	0.85% (1 頭/117 頭)	<input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 減少

令和5年度指定管理鳥獣捕獲等事業における捕獲手法別(わな)の捕獲実績

捕獲手法	捕獲実績	わな稼働総数※1	CPUE※2
<input checked="" type="checkbox"/> くくりわな	126 頭	8,674 基日	0.0145 頭/基日 <input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> 箱わな	頭	基日	頭/基日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> 囲いわな	頭	基日	頭/基日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> その他 ()	頭	基日	頭/基日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少

※1:わな稼働総数には捕獲を実施していない誘引期間は含まない。

※2:CPUE=捕獲数/わな稼働日数

※CPUE、SPUE は前年度の指定管理鳥獣捕獲等事業と比較して、「増加」「減少」をチェックする。

ウ) 捕獲個体の適切な処理

処理にかかる人工概数: 不明 人・時間

処理した個体のうち、食肉等への活用した個体の数量概数: 0 個体

適正な捕獲が実施されたかを確認する手法

処理状況を埋設場所において場所が判別できるよう捕獲個体を写真に記録する。

捕獲手法は、地域により様々なものが想定されることから、下記の定義は本評価シートでの暫定的なものです。

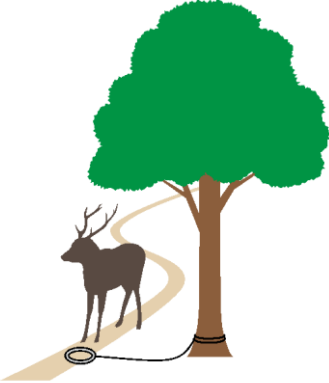
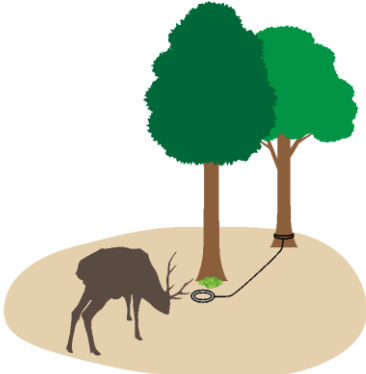
誘引狙撃	餌等により、対象種を誘引し、所定の位置から銃器により捕獲等する猟法。
巻き狩り	犬や勢子により追い出した対象種を、所定の位置で待機する射手が銃器で捕獲等する猟法。
忍び猟	単独の射手が徒歩で対象種を追跡して、射撃可能な地点で銃器により捕獲等する猟法。
車両を用いたモバイルカリング	所定の巡回ルートを車両で移動し、射撃可能な位置の対象種を銃器により捕獲等する猟法。
夜間銃猟	法律上必要な手続を全て完了した上で、日出前若しくは日没後において銃器を使用した鳥獣の捕獲等。

令和5年度福井県指定管理鳥獣捕獲等事業実施区域
ニホンジカ① 越前海岸(越前岬)区域



令和5年度福井県指定管理鳥獣捕獲等事業実施区域
ニホンジカ② 越前海岸(糠)区域



通常のくくりわな捕獲	誘引くくりわな捕獲
	
<p>獣道に設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ メリット : すぐに捕獲可能 ◆ デメリット : 錯誤捕獲 (可能性増) ※特にツキノワグマ ◆ 備考 : 高度な見切り技能 	<p>誘引して、獣道から外して設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ メリット : 錯誤捕獲可能性少 捕獲日の調整が可能 作業分担可 (初心者含む) 群れの執着可能 (継続捕獲) ◆ 備考 : 誘引作業が必要